

# 大阪損保革新懇 第27回総会

11・8(金)  
PM6:30~  
エルおおさか南ホール

## 健全な損保産業の再生のために

### 記念講演

## 「ジャーナリストの目から見たカルテル、 ビッグモーター、損保代理店問題」

「損保の闇 生保の裏ドキュメント保険業界」著者

# 柴田秀並さん

朝日新聞 経済部記者



しばた しゅうへい 1987年東京生まれ

1987年、東京都生まれ。早稲田大学政治経済学部卒。

2011年、朝日新聞に入社し、現在、経済部記者。金融機関・金融庁担当が長く、かんぽ生命保険の不正募集などを取材した。社会部調査報道班では国土交通省の統計不正問題の取材班に入り、同報道で新聞協会賞を受賞した。著書に「損保の闇 生保の裏〜ドキュメント保険業界」(朝日新書)、「生命保険の不都合な真実」(光文社)、「かんぽ崩壊」(朝日新書、共著)がある。

参加協力費1000円

### [基調報告]

## 利益至上主義から脱却し 産業の誇りを取り戻す

大阪損保革新懇世話人(三井住友海上革新懇)

小畑 由紀子 さん

エルおおさか南ホール  
(大阪府立労働センター 南館5階)  
大阪市中央区北浜東3-14  
地下鉄谷町線・京阪電鉄「天満橋」から西へ300m



大阪損保革新懇

大阪市中央区瓦町1-7-1 エスプランサ瓦町ビル4階 電話: 06-6232-1095

e-mail: ossnpksk@gmail.com HomePage: <http://osakasompo.perma.jp/>





一連の取材では何より、業界の代理店に対するゆがんだ姿勢が浮き彫りとなった。小規模の専属代理店に対しては手数料ポイント制度で追い詰める一方、ディーラーなど優良な兼業代理店には異常とも言える「本業支援」ですり寄る。働いている社員自身も「何をやっているのだろう」と自問するほど馬鹿馬鹿しい便宜供与であるが、麻薬中毒のようにやめられない。自爆営業にイベントの手伝い、接待、ゴルフ……。各社の間ではいまだに「奴隷根性」丸出しで、滑稽な競争が繰り広げられている。

カルテル疑惑では、奇妙な癒着構造も明るみになった。

リスク計算の能力や商品の質といった保険のプロとしての勝負ではなく、本業支援や政策保有株といった別の次元で競っていた。「花形」と呼ばれる法人営業の担当者らが、カラオケルームに集まっては契約先企業の保険料水準などを密かにささやきあっていた。

ビッグモーター問題、カルテル疑惑、悪質勧誘、レジエンド生保レディの不正、公平性を装った代理店の手数料稼ぎ……。噴出する保険業界の問題に金融庁はどう向き合うのか。当局と業界の暗闘の舞台裏、生損保の内実に迫った渾身のドキュメント。

「保険」という言葉に安心感や信頼感を抱く国民性は根強いが、商品が顧客にとって適切か判断する材料は少なく、顧客との「情報の非対称性」が強い保険業界。顧客の利益を犠牲にして「うまみ」を得ようとしかねない業界に、金融庁はどう対峙しているのか。この一冊で今の保険業界の実情がわかる。

朝日新書 296 ページ 990 円 (税込)  
2024 年 5 月 13 日 発売

### 大阪損保革新懇の三つの座標軸

- ① 損保は「平和産業」である
- ② 損保は国民生活に密着した「セーフティネット産業」である
- ③ 損保は「生きがい・働きがい産業」である

## 大阪損保革新懇

大阪市中央区瓦町 1-7-1 エスペランサ瓦町ビル 4 階 電話：06-6232-1095

e-mail: ossnpksk@gmail.com HomePage: <http://osakasompo.perma.jp/>